



視覚障がい者のための福祉のあんない冊子 「声のあゆみ」「点字のあゆみ」を作成しました

障害者差別解消法の合理的配慮の取り組みの一環として、障がい福祉課窓口で配布している障がい者の福祉のあんない冊子「あゆみ」を、視覚障がい者の方が音声と点字で対応できるよう本市では初めて「声のあゆみ」「点字あゆみ」（平成 28 年度版）として作成し、本日、2 月 21 日からご利用いただけます。

この「声のあゆみ」「点字のあゆみ」は、従来から生駒市の広報紙「いこまち」を「声の広報」と「点字広報」として音声化や点字化していただいている、生駒市のボランティア団体「音訳グループくさぶえ」と「点訳グループやまなみ」のご協力により作成したものです。

■ 声のあゆみ

生駒市のホームページからダウンロードしていただくか、ご希望の方には障がい福祉課でCDを配布します。

◇ 音訳グループくさぶえ

昭和 57 年(1982 年)から「広報いこまち」の音訳テープを作っています。各家庭に配布される暮らしのガイドも音訳しています。現在会員は 25 名で、福祉センターで活動しています。

■ 点字のあゆみ

全 3 巻で構成されており、市役所障がい福祉課の他、福祉センターと各市内図書館（生駒市図書館・図書館北分館・図書館南分館・生駒駅前図書室・鹿ノ台ふれあいホール図書室）にそれぞれ 1 部ずつ設置し閲覧していただけます。また、ご希望の方には、図書館北分館と生駒駅前図書室および鹿ノ台ふれあいホール図書室では貸し出しも行います。

◇ 点訳グループやまなみ

会員数 7 名。主に福祉センターで広報誌の発行にあわせ月 5～6 回集まって活動しています。

「広報いこま」の作成や「市議会だより」「社協だより」などの点訳のほか、市内の視覚障がい者への活字資料の点訳や蔵書の点訳なども行っています。また、市内の小学校へ点訳についての出前講座も行っています。



この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市障がい福祉課（課長 欽田、課長補佐 石倉） ☎0743-74-1111(内線 791)